

第43回全日本バレーボール小学生大会 県大会競技上の注意事項

1 競技規則について

- この大会は、2023年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール規則を採用します。
- 全試合3セットマッチとします。
- 使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会が公認する合成皮革軽量4号ボールを使用します。男子・混合は「モルテンボール (V4M5000-L)」女子は「ミカサボール (V400W-L)」とします。空圧については6人制競技規則に準ずる(基本的は305hpa)。
- 空気圧は基本試合前に確認する、競技委員、審判委員の協力にて行います。

2 試合の進行について

- 監督会議中について
監督会議中はボールの使用は不可であるが全チームによるアップ時間とする。監督会議終了後、風越公園総合体育館で全チームによる開会式を行う。
- 風越公園総合体育館について
開会式終了後、第1試合の2チームによる15分間のボールを使用しての合同練習とし、プロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。第1試合終了後5分間をコートチェックの時間とし(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)、その後第2試合の2チームによる15分間のボールを使用しての合同練習とし、プロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。
第3試合以降は、前試合終了後5分間をコートチェックの時間とし(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)、その後当該試合の2チームによる10分間のボールを使用しての合同練習としプロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。
なお、B3・C3の合同練習は15分間とする
- 中部小学校・やまゆり体育館について
開会式終了後当該体育館へ移動します。移動後ミーティングを行い(ミーティング中はボール使用不可)、その後第1試合の2チームによる15分間のボールを使用しての合同練習とし、プロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。第1試合終了後5分間をコートチェックの時間とし(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)、その後第2試合の2チームによる15分間のボールを使用しての合同練習としプロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。
第3試合は、前試合終了後5分間をコートチェックの時間とし(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)、その後当該試合の2チームによる10分間のボールを使用しての合同練習としプロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。
中部小学校の第3試合で勝利したチームは、風越公園総合体育館へ移動し、昼食をとり準決勝戦とします。
やまゆり体育館は決勝戦終了後に昼食とします。その後閉会式へ参加するため、風越総合体育館へ移動します。
- 全試合とも合同練習終了後両チーム選手は全員一旦ベンチに下がること。
- 全試合とも各セット終了後必ずベンチ等の消毒作業を行い、コートチェンジを行うこと。また、試合終了時においてもベンチ等を消毒後速やかにベンチを開けること。
- テクニカルタイムは、第1・第2セットはどちらかのチームが11点先取した時点、第3セットは、どちらかのチームが8点先取し、コートチェンジをした時点で行う。

3 エントリーについて

- ・エントリーについては、有効に登録された選手とし、受付時に構成メンバー表を提出願います。

4 チーム編成、服装について

- ・ベンチには監督（成人）、コーチ、マネージャー各1名選手12名以内とします。
- ・監督、コーチ、マネージャー章は各チームで用意し必ず左胸に付けること。
また、ベンチ内の資格保持者全員試合中、資格証明書、県小連指導者登録済証を胸に掲げること。また、チームスタッフは本大会申し込時までにJVA-MRSに登録されている者となります。ベンチスタッフの服装に付いては統一とし、選手と同様にシャツを入れること。
- ・小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。また、Tシャツの色は他のベンチスタッフと同じような色でなくても良い。
- ・選手は怪我、盗撮のリスクもあることから。ユニフォームを入れること。
- ・アンダーウエアを着用する場合はユニフォームの袖や裾、首などからはみ出してはならないが、本大会は半袖のユニフォームからアンダーウエアがはみ出てもよい。ただし、全員が同じ色であること。
- ・公式練習時の補助（ボール拾い等）はベンチスタッフと選手が行い、その他の者が補助を行うことはできない。

5 競技中の遵守べき事項

- ・「大会開催マニュアル（感染対策編 暫定版）」内の【参加者が遵守すべき事項(選手・チームスタッフ・応援者の義務)】を遵守すること。
本内容を遵守できない者及びチームには、会場への入場を拒否したり、途中退場を求めたりすることがあります。
チーム責任者は、必ず本内容を参加者（応援者含む）に周知・徹底すること。
- ・ビデオ撮影については、自チームの試合のみとする。但し、他の試合を撮影する場合は該当するチーム監督の了承を取ること。
- ・写真撮影時のフラッシュはゲームの妨げになりますので禁止となります。

6 ワイピングについて

- ・試合中のワイピングは、選手各自が小さなタオルを持って速やかに行うこと。
- ・モップ使用のワイピングは、タイムアウト時、テクニカルタイム時、セット間にベンチの選手またはベンチスタッフが行うこと。
時間の関係上センターライン側から行う。（監督さんから試合前に指導をお願いします）また、審判員の指示があった場合は随時行うこと。

以上